

国際
シンポ
ジウム

世阿弥とスタニスラフスキー

世阿弥(1463-1443)とスタニスラフスキー(1863-1943)に何の接点もない(ように見える)。だがそこに「身心変容技法」という補助線と相関軸を置いてみるとどうなるか? 世阿弥の『風姿花伝』やスタニスラフスキーの『俳優の仕事』は、大変深いところで照応し合っているかに見えてくる。日本の世阿弥研究の最前線と、ロシアのスタニスラフスキー・システム実践と研究の最前線とをガチンコで鉢合わせさせる破天荒の企画。ぜひ、ご参画ください。(科研研究代表者・鎌田東二)

日程

2016年 **12月18日(日)** 13時~18時

(入場無料・予約不要・直接会場にお越しください)

場所

上智大学四谷キャンパス

10号館 講堂 (四ッ谷駅より徒歩3分)

【第一部】 講演 13:00 ~ 16:20

- **レオニード・アニシモフ** (ロシア功労芸術家・演出家・東京ノーヴィ・レパートリーシアター芸術監督)
「スタニスラフスキーの演劇法と身心変容技法について」/ 通訳付き・50分
- **セルゲイ・ヤーチン** (ウラジオストック極東国立技術大学文化人類学部部長・哲学者・文化哲学)
「ロシア神秘思想における身心変容(技法)について」/ 通訳付き・50分
- **松岡心平** (東京大学教授)
「世阿弥の演劇法と身心変容技法について」/ 30分
- **内田樹** (神戸女学院大学名誉教授・武道家)
「世阿弥の身心変容技法と武道との関係」/ 30分
- **松嶋健** (広島大学准教授)
「グロトフスキから見たスタニスラフスキーと世阿弥」/ 20分
- **鎌田東二** (上智大学グリーンケア研究所特任教授・京都大学名誉教授)
「世阿弥と修験道と山伏神楽の身心変容技法について」/ 20分

【第二部】 総合討論 16:30 ~ 18:00

アニシモフ / ヤーチン / 松岡心平 / 内田樹 / 松嶋健
司会進行: 鎌田東二

● 四谷キャンパスアクセスガイド

Yotsuya Campus Access Guide



主催: 上智大学グリーンケア研究所・身心変容技法研究会 (科研「身心変容技法と霊的暴力」(基盤研究 A))

協力: 東京ノーヴィレパートリーシアター

問合せ: 上智大学グリーンケア研究所 TEL. 03(3238)3776